

日本の手仕事道具-秋岡コレクション- 刊行物

タイトル ※ルビは発刊物の表紙から	発行日	頁数	価格(税込)	概要	掲載物
No. 01 かな 「鉋」その一	2007(H19)年 3月31日 ※2017(H29)年 3月31日 再販	128頁	1,500円	数多くある鉋の中から「決り鉋」を取り上げ、同じ構造を持ちながら、必要とされる場面に応じて変化した、決り鉋の用途を掲載	決り鉋(しゃくりがんな)
No. 02 かな 「鉋」その二	2007(H19)年 11月 1日	164頁	2,000円	平鉋と呼ばれる平面を削りあげる鉋を中心に、鉋より以前に使用されていた「槍鉋」や、鉋とは形状の異なる「銚」も合わせて掲載	決り鉋 平鉋 長台鉋(ながだいがんな) 台直し鉋・立刃鉋(たちばがんな) 脇取鉋 樋布倉鉋(ひぶくらがんな) 際鉋 小口鉋 さね鉋 組子削り鉋 なぐり面鉋 前鉋 槍鉋 銚
No. 03 かな 「鉋」その三	2008(H20)年 1月31日	154頁	2,000円	面取り加工に使用される鉋を中心に、専門的で特殊な加工に用いられる鉋を掲載。大工や家具職人が用いる鉋の他、多種多様な鉋を掲載	内丸鉋 外丸鉋 面取鉋 反台鉋 南京鉋 底廻し鉋 地透き鉋 ろくろ鉋 角折留鉋・隅切折鉋 特殊鉋 竹ひご通削り その他
No. 04 のみ 「鑿・小刀」	2008(H20)年 7月15日	193頁	2,000円	大工が使用する鑿の他に、様々な業種で使用される特殊な鑿を掲載。いかに効率よく仕事をしていくかを考え逃れた、その仕事に特化した道具の掲載	宮大工 穴屋大工 鋳物木型づくり 下駄づくり 桶・樽づくり 三味線づくり 刀の鞘づくり 舟大工 提灯張り 本叩き鑿 広鑿 中叩き鑿 追入鑿 向待鑿(むこうまちのみ)・込栓穴掘鑿 叩き鑿 裏丸鑿 内丸鑿 外丸鑿 追入丸鑿 壺鑿 突鑿 薄鑿 鎚鑿・木成鑿 鋲鑿(こてのみ)・追入底溝鑿(おしいれそこさらのみ) 鏢鑿(つばのみ) 打抜き鑿 底溝鑿 銚鑿(もりのみ) 鎌鑿 特殊型鑿 盤搔・こぶ搔 切出小刀 刀子(とうす) 割小刀 小刀 生反(なまぞり) 剣先小刀 彫刻刀 打刃物 刀 その他
No. 05 のこ 「鋸」	2009(H21)年 3月 1日	182頁	2,000円	伐木から製材、加工まで、自然の木材が私たちの手元に届くまでに、多くの加工を必要とすることが分かる多種多様な国内外の鋸について掲載	伐木・製材 宮大工 車大工 舟大工 下駄づくり 桶・樽づくり 挽割鋸 縦挽鋸 鑷(ががり) 挽切鋸 横挽鋸 穴挽鋸 両刃鋸 胴付鋸 柄挽鋸(ほぞびきのこ) 畔挽鋸(あぜびきのこ) 鴨居挽鋸 押え挽鋸 廻挽鋸 突廻鋸 欄間挽鋸 弦架鋸(つるかけのこ) 糸鋸 枠鋸 小型鋸 折込鋸 薪挽鋸 砥石挽鋸 氷引鋸 その他
No. 06 つち たがね 「槌・鑿」	2009(H21)年 9月30日	127頁	1,500円	木工、金工だけでなく、石工や屋根葺き、レンガ・ブロック工などの多くの素材・職種で用いられる槌について掲載	宮大工 舟大工 金工 石工 屋根葺き工 ガラス工 レンガ積み工・ブロック工 タイル工 畳づくり 桶・樽づくり 椅子張り 下駄づくり 靴づくり 足袋づくり 両口玄能 舟出玄能 片口玄能 先切金槌 下腹金槌 四分一金槌 折屋金槌 仮枠槌 箱屋金槌 西洋型金槌 ラス下地槌 時計屋槌 特殊槌 木槌 鑿 その他
No. 07 すみかけ じょうぎるい 「墨掛・定規類」	2010(H22)年 2月28日	198頁	2,000円	「墨つけ」作業を行うための道具である、墨壺や墨差しなどの「墨掛道具」と、罫引きや定規など加工には必要不可欠な道具をまとめて掲載	宮大工 桶・樽づくり 下駄づくり 墨壺 朱壺(しゅつぼ) 墨差し 水平器 水盛管 糸巻 下げ振り 曲尺 直角定規 斜角定規 下端定規 留型定規 小口定規 直定規 折尺 巻尺 引掛尺 文尺 ものさし ノギス くわえ キャリパス ディバイダー コンパス 筋罫引 割罫引 鎌罫引 鑿罫引 罫引 白書 その他
No. 08 おの ちょうな ほうちょう 「斧・鉋類、包丁」	2010(H22)年 3月31日	117頁	1,500円	大工や畳屋、桶職人が専門的な仕事を行う際に使用する刃物を掲載。扱う用途やその動作、対象となる素材に最も適した形状が掲載資料から見られる	宮大工 畳づくり 桶・樽づくり 下駄づくり 竹工 割斧 小割斧 切斧 消防斧 鉋(まさかり) 鉋手鉋(てじょんな) 割鉋 裁ち包丁 革包丁 塗師屋包丁 桑切包丁包丁(秣切り用) 左官屋包丁 包丁 切削工具 その他
No. 09 はさみ はさき つか 「鋏類、挟む・掴む道具」	2011(H23)年 2月 1日	187頁	2,000円	庭師や美容師、医療関係で使用される専門的な鋏から、和裁・洋裁といった普段使用で用いられる鋏まで幅広く掲載	金工 吹きガラス工 団扇づくり 和裁 刺繍・織物 洋裁 屋根葺き工 造園(植木・盆栽) 生け花 農耕 医療 理容・美容 駕鋏(こうばさみ) 矢羽根切鋏 唐鋏 種子島鋏 博多鋏 中国の鋏 昆布切鋏 塗師鋏 洋鋏 レコードの竹針カッター 裁断機 ワニ 坩堝挟み(るつばはさみ) 練炭挟み 氷鋏 挟む道具
No. 10 かじどうぐ けんまようぐ 「鍛冶道具、研磨用具」	2011(H23)年 3月31日	207頁	2,000円	鍛冶屋が使用した金槌やヤットコ、銚の他、鋸の目立てで使用される鍛冶道具と、金工・木工用のヤスリや普段目にする機会の少ない研磨道具等を掲載	大槌 当てビシ 金槌 箸(ヤットコ) 銚 金床 切鑿 鑿 鞆(ふいご) 鋸の目立て道具 刃物の材料 鉄工鑢(やすり) 木工用鑢 ボード鑢 紙鑢 鑢 うずくり 鮫皮の鑢 砥石 手回しグラインダー 金剛砂 皮砥 磨き石 研ぎ桶 刃物挟み
No. 11 きりるい こうぐ 「錐類、工具」	2012(H24)年 3月 1日	204頁	2,000円	船大工や下駄職人が使用する大型で特徴のある錐から、大工が使用する錐の他、木工作で使用されるもののように見慣れた錐についても掲載	宮大工 舟大工 畳づくり 下駄づくり 桶・樽づくり 三ッ目錐(みつめぎり) 四方錐 壺錐 ネズミ歯錐 剣錐 三又錐 手揉み錐 千枚通し 轆轤錐(舞錐) 溝錐 ボールト錐 ハンドル錐 ハンドル錐用穂先 電動ドリル用穂先 ハンドドリル 自動錐 自在錐 ハンドタップ 打込錐 くじり 角のみ 和釘・釘 釘締 釘抜 穴あけ具 パンチ ニッパー ワイヤーストリッパー クリッパー プライヤー レンチ スパナ 蛇腹用型折 ドライバー 締具 工具 その他
No. 12 こて へら はけ かた 「鏝、篋、刷毛、型」	2012(H24)年 3月31日	182頁	2,000円	左官用の鏝、染色用の刷毛や板木、和菓子の木型や金型、皮や布などの抜き型など、暮らしのいろいろな場面で見られた道具を掲載	左官 漆工 染色 和裁 洋裁 紋章上絵(もんしょううわえ) 製靴 革細工 和菓子づくり 鏝 ハンダ 鏝 焼き印 パレットナイフ 篋 釉(うわぐすり)はがし刷毛 棕櫚刷毛(しゅろばけ) 水箒 木材刻印金槌 抜き型

日本の手仕事道具-秋岡コレクション- 刊行物

タイトル ※ルビは発刊物の表紙から	発行日	頁数	価格(税込)	概要	掲載物
抜き方 No. 13 べんとうばこ 「弁当箱」	2013(H25)年 3月 15日	139 頁	2,000 円	江戸時代後期の遊山弁当箱や茶弁当箱などから、現代の曲げ輪弁当箱などを掲載。職人技を随所に生かした詠えモノの真髄を見ることができる	遊山弁当 行楽用弁当 提重(さげじゅう)弁当 茶弁当 筍重弁当 重箱 重箱型弁当 箱状仕切り弁当 入れ子式重箱 手のひら弁当 文箱弁当 楕円型弁当 食籠 円形弁当 曲輪弁当(面桶) 割籠弁当 軍用弁当 腰弁当 棗(なつめ)入れ子式器 弁当箱部分
No. 14 ちやき しゅきるい 「茶器、酒器類」	2013(H25)年 11月 1日	103 頁	1,500 円	様々な器が工夫し使用されていた時代の茶器と酒器について掲載	湯のみ 茶托 急須台 茶筒 棗 煎茶道の道具類 茶道の道具類 榊 ぐい呑み 盃 こなから 黒チヨカ カラカラ 徳利 栓抜き類 道具類
No. 15 しよつきるい ぜん ほん 「食器類、膳・盆」	2014(H26)年 3月 31日	131 頁	2,000 円	木材や陶磁器類、硝子などの様々な素材で作られた食器類、膳・盆を掲載。掲載資料から、食の多様化により変化した食器の形状を見ることができる	応量器 ガラス器 小鉢 蕎麦猪口 煮物碗 飯碗 樹の器 角長皿 小皿 平皿 銘々皿 盛皿 外国の食器類 膳類 盆類
No. 16 はし 「箸、カトラリー類」	2014(H26)年 8月 31日	211 頁	2,000 円	食事の際に使われる箸と、スプーンやフォークなどのカトラリーについて掲載。中国から伝来したと考えられる箸の日本での変遷を見ることができる	漆塗箸 木箸 素木箸(しらきばし) 竹の箸 取箸 外国の箸 現代の箸 箸置き 箸箱 スプーン バターナイフ フォーク その他
No. 17 あみもの くりもの たがもの まげもの 「編物、刳物、箍物、曲物」	2014(H26)年 12月 29日	110 頁	1,500 円	工作技法として最も古いと言われる、編物や刳物の技術から生まれた資料の他、手仕事の技が見られる資料をまとめて掲載	籠 茶碗籠 豆腐籠 把手つき籠 盛り籠 四ツ足籠 揚げザル 片口ザル 小ザル 漉しザル 魚類をゆであげるザル ザル 掬いザル 盆ザル 盛りザル 割鉢 一夜漬桶 お櫃(ひつ) おぼけ(桶) 切溜(きりため) 小魚糠漬用樽 造酒屋の手桶 角樽 飯切(はんぎり) 味噌樽 飯櫃(めしびつ)
No. 18 しゃくし しゃもじるい 「杓子・杓文字類」	2015(H27)年 3月 31日	114 頁	1,500 円	生活の中から生まれた道具である杓子と、生活を支えた道具である杓文字を掲載。それぞれの言葉の成り立ちについても解説	杓子 玉杓子 南部木杓子 外国の杓子 祝儀用杓子 しゃもじ イタメペラ 木のへら 調理用へら
No. 19 しよくたくようぐ ちようりどうぐ 「食卓用具、調理道具」	2015(H27)年 8月 31日	104 頁	1,500 円	食卓で使用される爪楊枝入れや蓋ものなどの用具類のほか、大根おろしや蒸籠などといった調理に使用される道具類を掲載	おつまみ入れ 菓子器 小物入れ サラダサーバー 卵立て どびん敷 鍋敷 蓋もの 銘々皿 盛り器 楊枝入れ(立て) 押し寿司用の型 鯉節削り器 釜揚げうどん用の食器 杵(堅杵(たてきね)、横杵) クルミ割り すりこぎ棒 蒸籠 大根おろし(鬼おろし) 卓上焼き海苔器 玉子焼き器 調味料入れ トコロ天つき 柄の実の皮はぎ器 ならし棒 肉たたき 枺 まな板 羽釜 湯桶 漏斗 ワイン栓器具
No. 20 きじがんぐ きようどがんぐ 「木地玩具、郷土玩具」	2015(H27)年 12月 31日	140 頁	2,000 円	旭川のろくろ職人がつくりあげた可愛らしい木地玩具のほか、郷土玩具では東北地方の「こけし」や九州地方の「きじ馬」、北海道の「ニポポ」などを掲載	太田久幸の木地玩具 三浦忠司の木地玩具 一木作り玩具 カタカタ 玩具イヌ 木のボール 木の卵組立て玩具 体操人形 てっぽう 手作りの玩具 乗り物玩具 パズル 民話シリーズ 外国の木地玩具 イタヤキツネ 起き上がりこぼし 沖縄の玩具 おきん女人形 カッパ かもめ鈴 キジ馬 こけし 独楽 サイコロ 笹野一刀彫り 守護狐 ニポポ 人形 鳩車 ぺたくた ひな人形セット
No. 21 せいかつようぐ 「生活用具 その一」	2016(H28)年 3月 31日	133 頁	1,500 円	日常的に生活の中で使用されていた小物類のほか、様々な種類のそろばんや細工の美しい蓑(みの)などを掲載	置物 カードボックス キーホルダー 小箱 小物入れ ライターケース ルームアクセサリ 鉛筆 鉛筆立て 漆硯(しつけん) 硯箱 算盤 文鎮 ペーパーウェイト ペーパーナイフ 巻尺 腰蓑 蓑 蓑帽子 かんじき 下駄 ジブシン 深沓(ふかぐつ) 雪沓 草鞋(わらじ) 藁草履
No. 22 せいかつようぐ 「生活用具 その二」	2016(H28)年 7月 31日	139 頁	2,000 円	No. 21 に比べ、より人々の生活に密接に関係した用具類のほか、船筆筒や帳場筆筒など日本が誇る職人の手仕事の技術で作りに上げられた和家具類を掲載	囲炉裏周辺類 花器 籠 嗜好品 照明具 錠・鍵 日用品 美容・健康 小抽出し(こひきだし) 証文入れ 銭箱 筆筒類 道具箱 その他
No. 23 のうきぎょうぐ 「農作業具類」	2016(H28)年 12月 15日	143 頁	1,500 円	現在でも使用される鎌や鍬、農作業時に使用されていた箆や籠、運搬用に使用されていた樹皮を材料に作られた背負い籠などの資料を掲載	鎌 鍬 鋤 ツル 籠類 米差し 箆(ざる)類 背中当て てぼ 鉈袋 荷縄 袋類 ふるい まどり箕(み) 漏斗 草鞋
No. 24 なりわい どうぐ 「生業のための道具」	2017(H29)年 3月 31日	109 頁	1,500 円	漁業や林業で使用された専門的な道具のほか、木製の滑車や様々な用途で使用された手鉤を掲載	錨(いかり) 生簧 イザイ 魚鉤(うおかぎ) 魚返し(うおがえし) 魚つけ 貝掘具 魚籠(びく) かすがい カン 木の皮剥ぎ具 木廻し鶴 くさび 鳶 鳶口(とびぐち) 鳶部品 引掛具 矢 滑車 チェーン 手鉤類(てかぎるい)
No. 25 けいりょうどうぐ しんこうようぐ 「計量道具、信仰用具類」	2017(H29)年 7月 31日	113 頁	1,500 円	計量道具では、棹秤と呼ばれる道具を中心に両替屋の天秤など。信仰用具では古い絵馬を中心に精巧に作られたワラ人形などを掲載	大棹秤 棹秤 棹秤用錘 台秤用錘 両替屋の天秤 イクパスイ 供物盆 小絵馬 初期の小絵馬 撞木(しゅもく) 神酒口差し(みきぐちさし) 榊差し 神器(じんぎ) ワラ人形 こきりこささら 三味線のバチ 琵琶のバチ 雙六(すごろく)の道具 漆採取の道具 桶・樽作りの道具 煙管(きせる)作りの道具 下駄作りの道具 消火用具 量作りの道具
No. 26 かわなべしりょう 「川那部資料」	2017(H29)年 12月 31日	278 頁	2,000 円	戦後、京都で古物商を営んでいた川那部又四郎さんが、40 数年をかけて集めた金物や道具などの生活資料を掲載	川那部資料

日本の手仕事道具-秋岡コレクション- 刊行物

タイトル <small>※ルビは発行物の表紙から</small>	発行日	頁数	価格(税込)	概 要	掲載物
No. 27 「秋岡作品 ニマの器」	2018(H30)年 3月 31日	86 頁	1,500 円	オケクラフトの名付け親で、秋岡コレクションの寄贈者である秋岡芳夫さんが製作したニマの器を掲載	中皿 平皿 深皿 盛皿 パントレイ 盛鉢 その他/花器 スプーン類
No. 28 「秋岡作品 竹とんぼ」	2018(H30)年 8月 31日	187 頁	2,000 円	オケクラフトの名付け親で、秋岡コレクションの寄贈者である秋岡芳夫さんが製作した竹とんぼを掲載	竹とんぼ